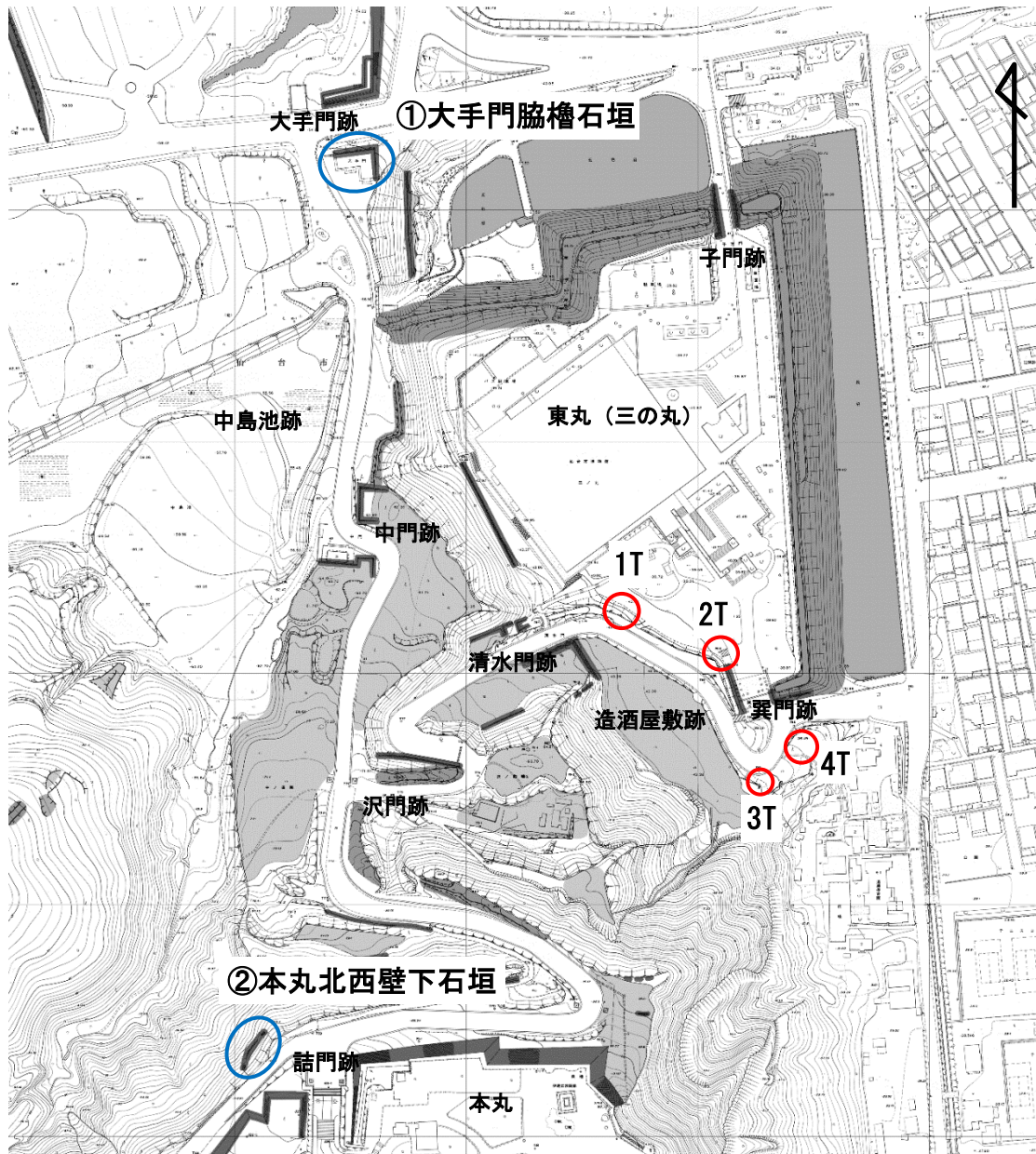
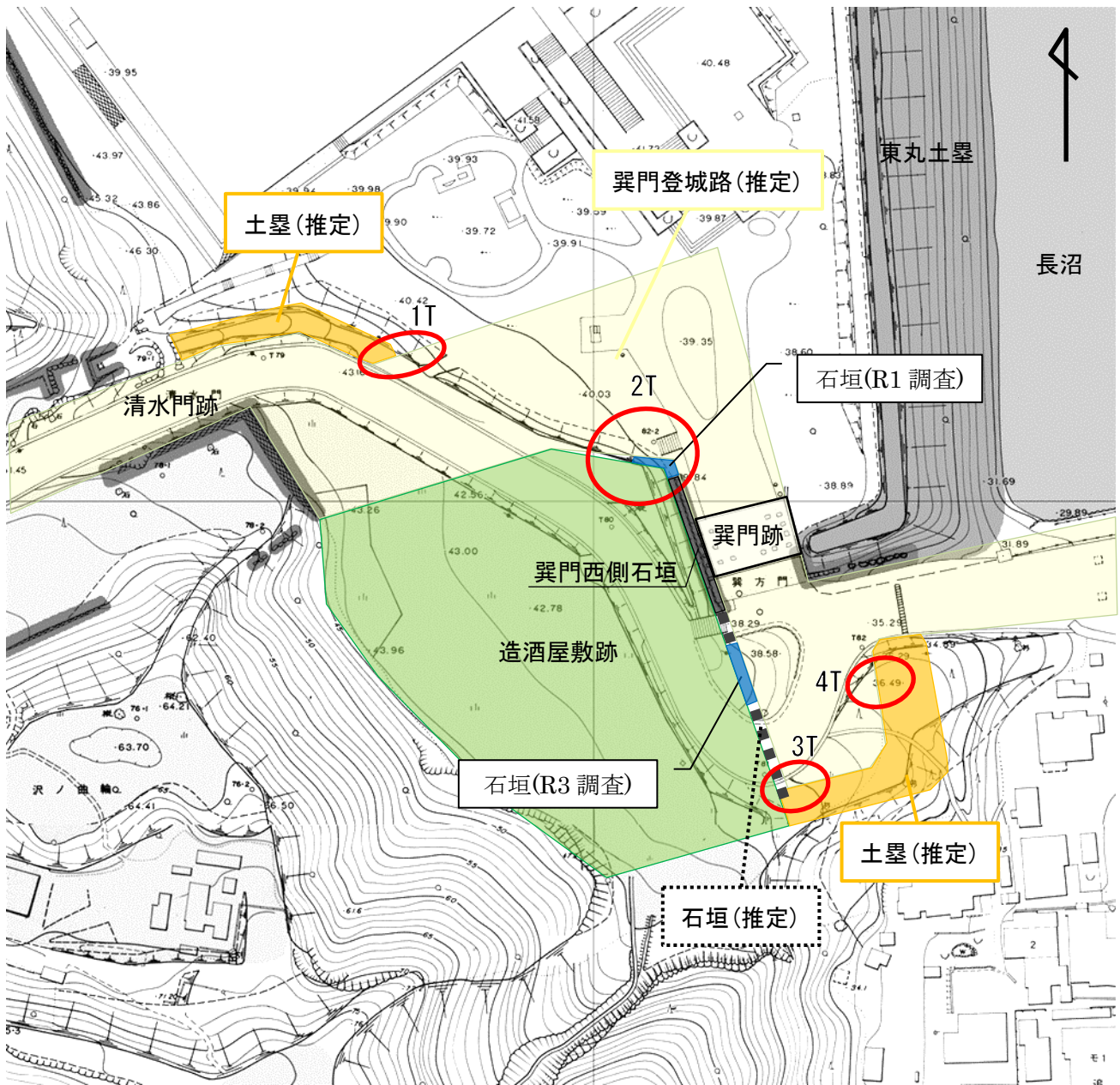


(1) 令和4年度の調査予定について

発掘調査	
調査目的	令和3年3月に策定した『史跡仙台城跡整備基本計画』(以下、「整備基本計画」という。)の事業計画期間(R3~12)の後期において登城路整備を行うとしていることから、江戸時代における異門から沢門にかけての登城路の実態を解明するため、遺構確認調査を行う。
調査期間	令和4年4月1日~令和5年3月31日
調査面積	272㎡(内訳 1T(トレンチ): 30㎡ 2T: 200㎡ 3T: 22㎡ 4T: 20㎡)
測量調査	
調査目的	整備基本計画に基づいて、石垣の現況測量により震災の影響等による変形の有無や経年変化の程度を確認し石垣カルテ作成に向けた基礎資料とする。また、作成した測量図を将来的な災害復旧時の基準資料としても活用するため、優先順位を定め計画的に測量を実施する。
調査期間	令和4年4月1日~令和5年3月31日
調査面積	74㎡(内訳 ①51㎡ ②23㎡)



令和4年度 調査予定箇所的位置図



令和4年度 発掘調査箇所詳細位置図

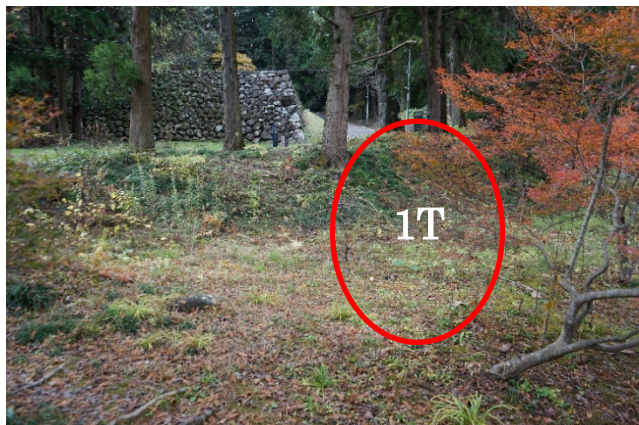


R1 年度調査 石垣(KS-1155) (北から)



R3 年度調査 石垣(KS-1193) (東から)

R4 年度調査予定箇所の現況写真



1T 付近(南東から)



2T 付近(東から)



3T・4T 付近(北から)



①大手門脇櫓石垣 (北から)



②本丸北西壁下石垣(北西から)